

2019年3月期 第3四半期

決算説明資料

2019年2月1日

株式会社ダイセル

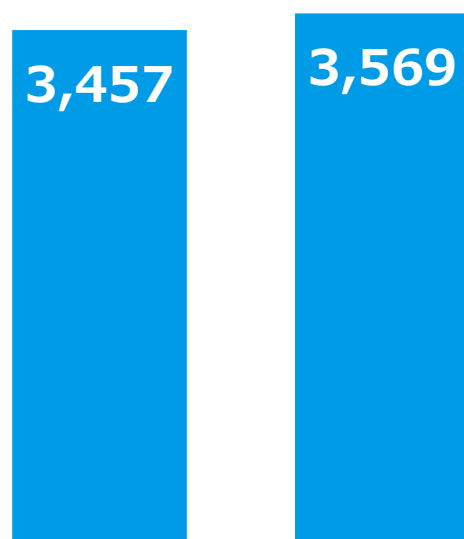
目次

1. 2019年3月期 第3四半期 業績	P. 3
2. セグメント情報	P. 6
3. 参考資料	P. 10

決算ハイライト

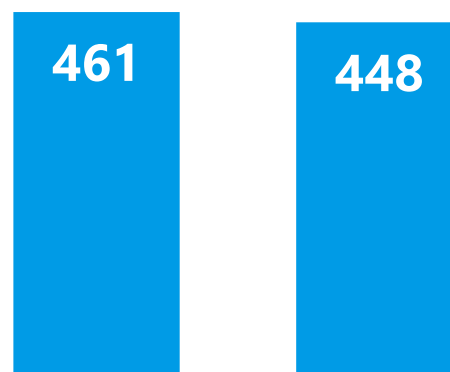
(単位：億円)

売上高



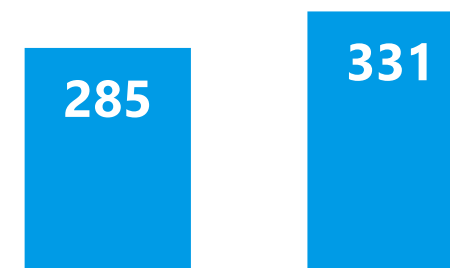
2018/3 3Q累計 2019/3 3Q累計

営業利益



2018/3 3Q累計 2019/3 3Q累計

親会社株主に帰属する 四半期純利益



2018/3 3Q累計 2019/3 3Q累計

- 有機合成や合成樹脂の販売数量増加や、販売価格改定などにより、増収。
- 原燃料価格上昇や研究開発費増加などにより、営業利益は減益。

連結損益計算書

(単位：億円)

	2018/3 3Q累計	2019/3 3Q累計	増減	増減率
売上高	3,457	3,569	+112	+3.2%
売上総利益	1,038	1,054	+16	+1.6%
営業利益	461	448	△13	△2.9%
営業外損益	30	31	+2	+6.5%
経常利益	491	479	△12	△2.4%
特別損益	△29	25	+55	-
税金等調整前 四半期純利益	462	505	+43	+9.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	285	331	+46	+16.1%
営業利益率	13.3%	12.5%	△0.8%	

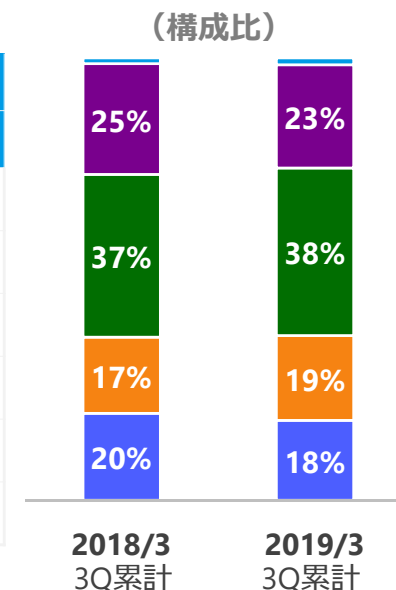
為替レート	2018/3 3Q累計	2019/3 3Q累計
USD/JPY	112	111

セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

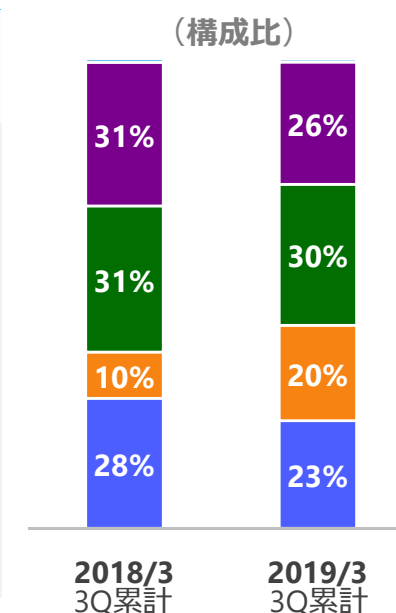
売上高	2018/3 3Q累計	2019/3 3Q累計	増減	増減率	分析	
					数量差	単価差
セルロース	679	645	△ 34	△ 5.0%	△ 10	△ 24
有機合成	596	684	+88	+14.8%	+23	+65
合成樹脂	1,272	1,353	+81	+6.4%	+56	+25
火工品	865	832	△ 33	△ 3.8%	△ 31	△ 2
その他	46	56	+10	+22.8%	+10	-
合計	3,457	3,569	+112	+3.2%	+48	+64

※単価差合計+64には 為替影響 △10を含む。



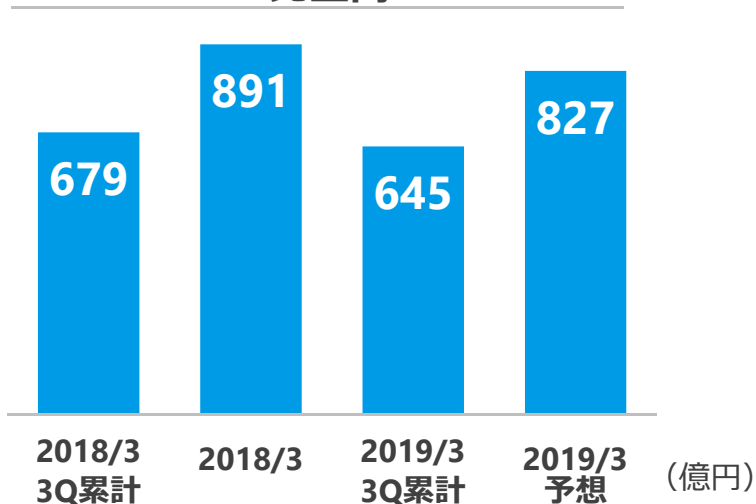
営業利益	2018/3 3Q累計	2019/3 3Q累計	増減	増減率	分析		
					数量影響	価格影響	その他
セルロース	157	129	△ 27	△ 17.5%	△ 5	△ 37	+14
有機合成	56	115	+59	+105.2%	+15	+33	+11
合成樹脂	176	170	△ 7	△ 3.7%	+18	△ 27	+3
火工品	173	147	△ 26	△ 15.2%	△ 22	△ 1	△ 3
その他	4	4	△ 0	△ 9.6%	△ 0	-	-
全社	△ 105	△ 116	△ 12	△ 11.0%	-	-	△ 12
合計	461	448	△ 13	△ 2.9%	+6	△ 33	+14

※価格影響合計△33には 為替影響 △4を含む。



セルロース

売上高



■ **売上高** △34 億円 (為替影響 △3 億円)

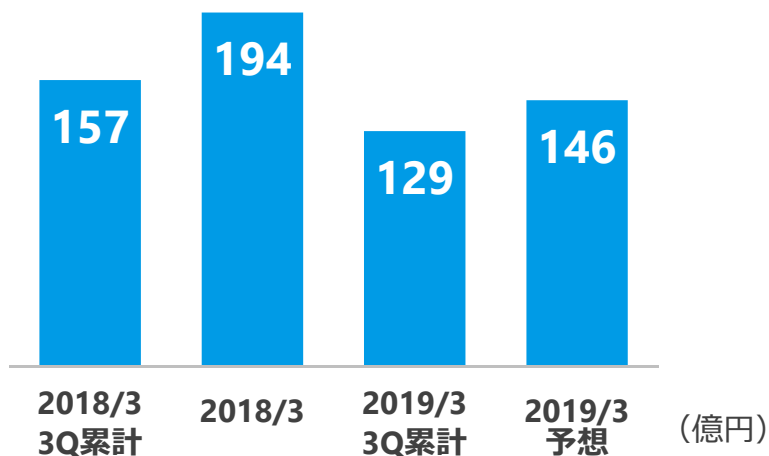
(酢酸セルロース：減収)

- 液晶表示向けフィルム用途の販売数量が微減。
- たばこフィルター用途の販売数量が減少。

(たばこフィルター用トウ：減収)

- 市況軟化の影響。
- 主要顧客との関係強化や新規顧客開拓に取り組み、販売数量は横這い。

営業利益



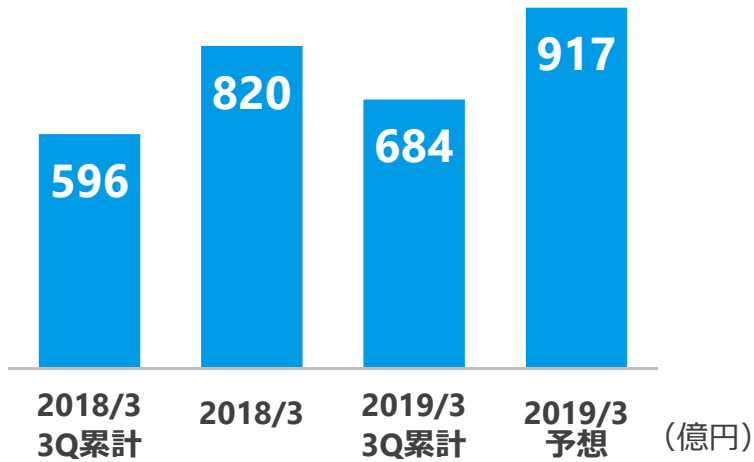
■ **営業利益** △27 億円

- 原燃料価格の上昇や市況軟化の影響などにより、減益。

※通期予想は2018年11月1日発表値から見直しを行っておりません。

有機合成

売上高



売上高 +88 億円 (為替影響 △1 億円)

(酢酸：増収)

- 需要が堅調に推移。
- 市況が上昇。

(合成品：増収)

- 販売数量が増加。
- 市況が上昇。

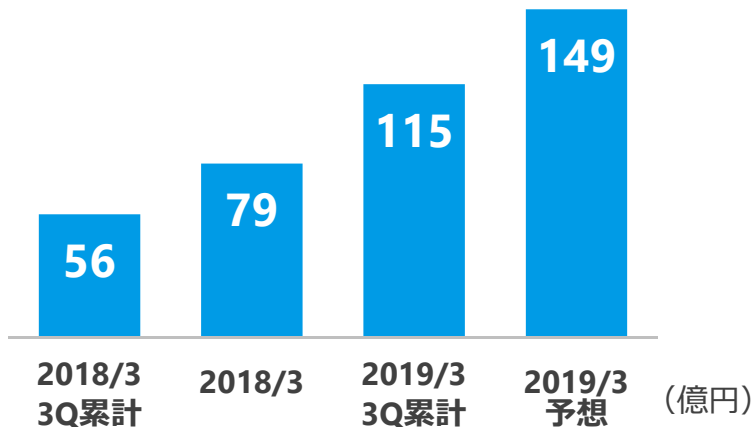
(機能品：増収)

- 過酢酸製造プラント火災事故による影響からの回復。
- 原燃料価格の上昇に伴う販売価格改定を実施。
- コスメ・ヘルスケア分野の需要が好調に推移。

(キラル分離事業：増収)

- カラムや充填剤の販売が増加。
- インドでの新規事業が成長。

営業利益



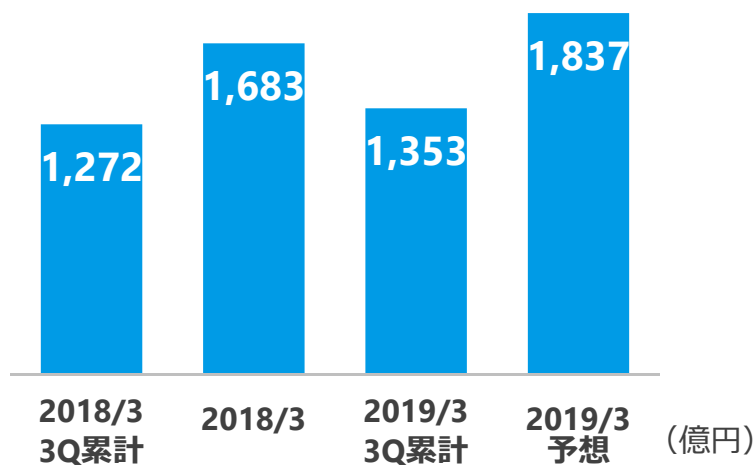
営業利益 +59 億円

- 販売数量の増加や原燃料価格の上昇に伴う販売価格の改定の影響などにより、増益。

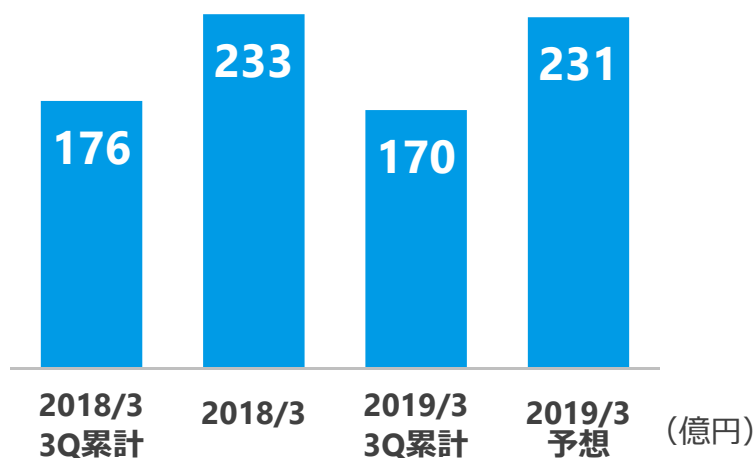
※通期予想は2018年11月1日発表値から見直しを行っておりません。

合成樹脂

売上高



営業利益



売上高 +81 億円 (為替影響 △5 億円)

(エンジニアリングプラスチック事業：増収)

- スマートフォン販売低調の影響は受けたものの、自動車部品の需要増加や新規採用が進んだことにより、販売数量が増加。

- 原燃料価格上昇に伴う販売価格改定を実施。

(樹脂コンパウンド事業：増収)

- 原燃料価格上昇に伴う販売価格改定を実施。

- 販売数量は減少。

(樹脂加工事業：増収)

- フィルムの販売が増加。

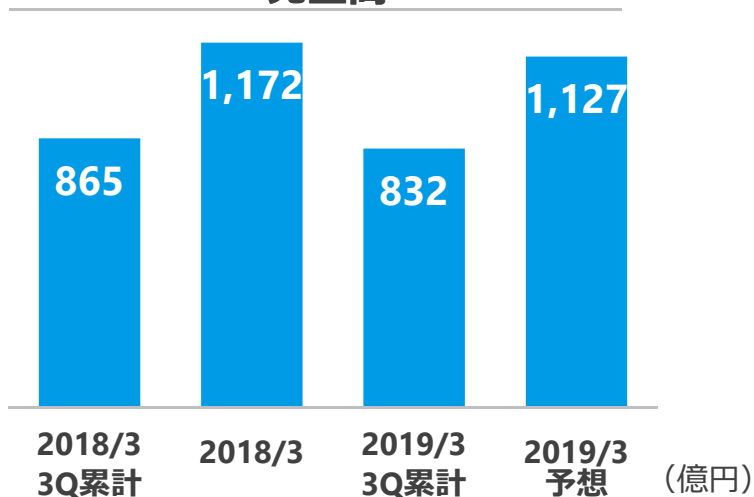
営業利益 △7 億円

- 販売数量は増加したものの、原燃料価格上昇の影響などにより、減益。

※通期予想は2018年11月1日発表値から見直しを行っておりません。

火工品

売上高



■ 売上高 Δ 33 億円 (為替影響 Δ 2 億円)

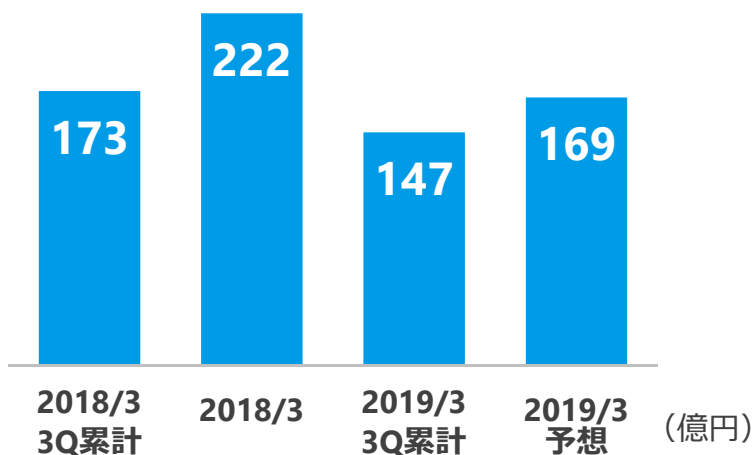
(自動車安全部品事業：減収)

- インフレータの販売数量が増加。
- 販売品種構成が変化。

(特機事業：減収)

- 販売数量が減少。

営業利益



■ 営業利益 Δ 26 億円

- 販売品種構成の変化などにより、減益。

※通期予想は2018年11月1日発表値から見直しを行っておりません。

参考資料

連結貸借対照表

(単位：億円)

		2018年3月末	2018年12月末	増減	備考
流動資産		3,492	3,413	△ 79	
	現預金及び有価証券	1,293	1,054	△ 239	
	受取手形及び売掛金	933	950	+18	
	棚卸資産	1,093	1,227	+135	
	その他	174	181	+7	
固定資産		2,911	2,934	+24	
	有形固定資産	1,840	1,946	+106	新規取得+311, 償却△208, 他+3
	無形固定資産	86	108	+22	
	投資その他資産	984	880	△ 104	
資産合計		6,403	6,347	△ 56	
負債		2,267	2,163	△ 105	
	有利子負債	997	915	△ 82	社債△100, 有利子負債比率 14.4%
	その他	1,270	1,248	△ 22	
純資産		4,135	4,185	+49	自己資本比率 61.4%
負債純資産 合計		6,403	6,347	△ 56	

セグメント別 売上高・営業利益（四半期推移）

(単位：億円)

売上高	2018年3月期				2019年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
セルロース	221	229	228	212	199	221	224
有機合成	196	195	205	225	227	224	232
合成樹脂	412	425	434	411	441	454	457
火工品	280	301	284	307	273	282	277
その他	13	17	16	18	14	15	27
合計	1,123	1,168	1,167	1,173	1,155	1,197	1,217

営業利益	2018年3月期				2019年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
セルロース	55	55	47	37	39	47	44
有機合成	21	15	20	23	38	33	44
合成樹脂	57	64	55	56	59	60	51
火工品	60	56	57	48	50	48	49
その他	0	2	1	3	1	1	1
全社	△ 36	△ 36	△ 32	△ 41	△ 40	△ 41	△ 35
合計	158	157	146	128	147	148	153

通期業績予想 (2019年3月期)

(単位：億円)

		2018年3月期			2019年3月期			差異
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期予想	通期予想	
	セルロース	451	440	891	420	407	827	△ 64
	有機合成	391	429	820	451	466	917	+97
	合成樹脂	837	845	1,683	896	941	1,837	+154
	火工品	581	591	1,172	555	572	1,127	△ 45
	その他	30	34	64	30	52	82	+18
売上高		2,290	2,339	4,630	2,352	2,438	4,790	+160
	セルロース	110	83	194	86	60	146	△ 48
	有機合成	36	43	79	71	78	149	+70
	合成樹脂	122	111	233	119	112	231	△ 2
	火工品	116	105	222	98	71	169	△ 53
	その他	3	5	8	2	4	6	△ 2
	全社	△ 72	△ 73	△ 145	△ 81	△ 80	△ 161	△ 16
営業利益		315	274	589	295	245	540	△ 49
経常利益		331	279	611	322	258	580	△ 31
親会社株主に帰属する当期純利益		196	175	371	224	176	400	+29
(参考) 為替レート USD/JPY		111	111	111	110	110	110	

※ 2018年11月1日発表値。第3四半期決算時点での見直しは行っておりません。


前提条件

		2018年3月期		2019年3月期	
		上期実績	下期実績	上期実績	下期計画
為替レート (USD/JPY)		111	111	110	110
原料	メタノール アジアスポット価格 (USD/ton)	295	380	403	360
	原油 ドバイ (USD/bbl)	50	62	73	70
	国産ナフサ (円/kl)	37,600	46,300	50,850	52,000

※ 2019年3月期下期計画の前提条件は2018年11月1日発表時点のものです。第3四半期決算時点での見直しは行っておりません。

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

本資料の著作権は株式会社ダイセルに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。